

1 単元名 日本の民謡に親しもう

2 目標

- ・音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。 [知識及び技能]
- ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えることができる。 [思考力、判断力、表現力等]
- ・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。 [学びに向かう力、人間性等]

3 単元計画

- | | | |
|-----|-------------------|----------------|
| 第一次 | 日本の民謡の特徴 | ・・・1時間 |
| 第二次 | 日本の民謡の演奏方法や使用する楽器 | ・・・1時間 |
| 第三次 | 日本の民謡と使われている音階 | ・・・2時間 (本時2/2) |

4 本時の学習

(1) 題 目 日本民謡の音階 [第三次中2時]

(2) ねらい

- ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したものと感受したものとのかかわりについて考えることができる。
[思考力、判断力、表現力等]

(3) 学習過程

学習活動と児童生徒の主な意識の流れ	時	評価 (◎) と支援 (・)
1 学習のめあてをつかむ ・前時の振り返りと本時の学習のめあてを確認する。 明るい雰囲気と暗い雰囲気の曲があったな。 <各民謡はどの五音音階で作られているか?>	5	・本時の課題につなげるために、前時の学習を確認する。
2 自分で考える ・旋律を聴いた感じの雰囲気から、どの五音音階で作られているか各自予想する。(オクリンク記入) この曲は明るさ、暗さを両方持っているので民謡音階かな。	10	・見通しを持たせるため本時の流れを説明する。 ・自分の考えを発表するためにタブレットを準備させる。 【ICT】
3 自分の考えを伝え合う ・どういう根拠でその五音音階だと思ったかを班内で意見交換する。 ・曲の途中は明るいけど、最後は暗く終わるので民謡音階だと思う。	10	・各五音音階の響きの特徴について再確認するためにピアノで音階の音を確認する。 ・根拠を持って発表できるようにするための指示をする。 【ICT】
4 みんなで考えを深める ・実際にはどの五音音階で作られていたのか、各班でキーボードで音を確認し、なぜその音階で作られたのかを考え、意見をまとめる。 ・歌詞の内容から、仕事歌で明るくふるまう部分と仕事の大変さの両方を表しているのではないかな。	15	・班活動でどの音階で作られているか音を聴いて確認するために、各班1台ずつキーボードを準備し、確認させる。
5 「わかった」「できた」をまとめる ・ワークシートに記入する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">伊勢音頭は悲しい雰囲気を持っているので都節音階で作られている。</div>	10	◎互いの根拠に気づき、正確に音階を捉えているか判断している。(オクリンク) [思考・判断・表現]

4) 参観の視点に関する工夫点

- ①自分の言葉でまとめられるよう、ペア・グループ活動を取り入れた、キーワード等をわかりやすく板書に位置づけたりする。